

大いちょう

令和7年6月3日
岐阜市立加納幼稚園
園長 藤井 佐由美

ホタル観賞会にお越しくださいましたありがとうございました！！

5月23日（金）には、「加納東まちづくり協議会」が主催してくださっている「ホタル観賞会」に、加納幼稚園の子どもたちと保護者、先生たちも一緒に集まりました。各ご家庭のご都合に合わせて、参加してくれた子どもたちが22人もいました。日頃と異なる暗闇の中での集合は、子どもたちにとってとても楽しく特別なもののようで、気持ちが高揚して走り回っている姿が多くありました。加納東自治会連合会長の川田さんのお話を伺ったところ、ホタルを幼虫まで育ててそれを清水川の小川に放流し、後は成虫になるまで自然に任せて見守ってくださっているようです。ホタルが好きなカワナナも人間の手で入れているんだそうです。5月15日から始まって5月31日までほぼ毎日、見守ってくださっている地域の方々に感謝の思いでいっぱいになりました。加納幼稚園の子どもたちが訪れた日の前日までは、まだ時期が早いからか全く見られないか、見られたとしても1匹程度だったそうです。しかし、私たちが訪れた日には、運よく湿気もあり、ホタルも子どもたちの思いを察してくれたのか、4匹ほどが出てきてくれていました。しかも、光を放ちながら上昇下降を繰り返しており、幻想的な風景に心が躍りました。実は、私は地元の川でもホタルを見ることができます。でも、やはり子どもたちと一緒に見られたことで喜びが一層増し、心がときめいたのです。きっと子どもたちも友達や先生たちと見られたことでより嬉しかったのかなあと推測しています。清水川周辺の自然は私たちに多くの命を教えてくださいます。また一つ子どもたちの中に自分が住んでいる町がこんなにも素敵であることを感じてくれていれば嬉しく思います。

夜にも関わらずご参加くださった保護者の皆様ありがとうございました。今回はご参加できなかったご家族の皆様も、また来年以降、機会があれば、是非お出かけください。

親子ふれあいフェスティバル①作って遊ぶ会・講演会にご参加くださり ありがとうございました！！



3歳児：空気でっぼう





3歳児：空気でっぼう

4歳児：CDゴマ



5歳児：ベンハムのこま×ブンブンごま



保護者：講演会



どの学年も「ものづくり」を通して素敵な親子（家族）の時間を過ごしてくださいました。保護者の方の我が子に向けたまなざしが優しくて、心から嬉しく思いました。加納幼稚園はこの素晴らしい保護者、ご家族と共にあると実感いたしました。ありがとうございました。

一緒になって「ものづくり」の楽しさを教えてくださった岐阜市科学館の先生、ドリームシアターぎふの先生方にも深く感謝したいと思います。

「作って遊ぶ会」の活動後には岐阜市教育長 水川和彦先生のお話を伺いました。未来を見据えて、子どもたちに必要な力は何かを深く考える機会となり、主体性を育てるための大人の役割など、改めて再認識することができました。更に、日本と世界との比較で見えてくるもの、小学校以降の教育の変革など、少し先の未来を見せていただくことにより、従来の教育との大きな違いや大切にしたいことなどが理解できたように思います。多くの保護者にご参加いただけましたこと、岐阜市の教育について共有できましたことを嬉しく思い、心より感謝いたします。

子どもたちの毎日が、楽しいことや嬉しいこと、ときどき悲しいことや悔しいことなど、カラフルに彩られ、「また明日も行きたい」と思えるような幼稚園にしたいと切に願います。これからも全力で、子どもたちに向き合っていきたいと思えます。どうぞ、引き続きご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

その成果のひとつとして、実感できたエピソードをご紹介します。

ある日、年長児がホールで1人で黙々と絵を描いていました。出来上がったものを誰かに見せるわけでもなく、でも大切に何枚かの絵を貼り合わせて絵本のように仕上げていたのです。その内容が、幸せすぎるので、ご覧ください。



「あるひ うれしいな」「うれしいな うれしいな」「なんでも うれしいな」「うれしいな うれしいな」

おそらく、「フルーツバスケット」のようなゲームの場面、買い物ごっこの場面、仲間や大好きな友達と一緒にいる場面などを描いてくれたのかなと思います。このように一人一人の子どもの中に、繰り返される経験がカラフルに彩られ、子どもの心を豊かにしているのだと思います。



《6月の保育目標》

【3歳児】○いろいろな感触を楽しんで、解放感を味わう。

○先生と一緒に自分の身の回りのことをしようとする。

【4歳児】○自分の思いや考えを先生や友達に伝えようとする。

○いろいろな素材に触れたり、身の回りの動植物に関心をもったりする。

【5歳児】○友達と同じ遊びをする中で、つながりを感じながら遊ぶ。

○いろいろな動植物に興味関心を示し、愛着をもって接する。



お知らせ・お願い

毎週、通信を配信しております。お知らせやお願いなどがたくさんありますので、スマート連絡帳やホームページ等で確認していただきますようお願いいたします。

☆加納幼稚園への視察や研修について

加納幼稚園は、全国から注目される幼稚園になりました。

5月23日（金）には、加納幼稚園に文部科学省の初等中等教育局幼児教育課より3名の視察があり、10：30頃～13：00まで、保育参観後、実践講話を聞いてくださいました。

6月5日（木）には、岐阜市小中学校の「校外研：総合部会」の先生方23名が、14：00～16：15まで保育参観後、実践講話を聞いてくださり、研修される予定です。

☆7月12日（土）ソニー幼児教育支援プログラム最優秀園実践発表会について

先日、お便りを配信させていただきました実践発表会加の日は、行事日ではなく、月曜日の日頃の保育の振替として土曜日に半日幼稚園の教育活動を行うというものになります。本園は、研究実践園のため午後は幼稚園の教育活動を休止し、これまでの研究実践を幅広く発信していく時間とさせていただきます。どうぞご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。また、日頃の保育を参加者に参観していただくことで、子どもたちの探究的な遊びの中の学びの素晴らしさを理解していただけるのではないかと思いますので、お休みのないよう登園してくださるとありがたいと思います。

保護者の方の参加については、お知らせしたとおりになります。まだ、第Ⅱ部には空きがありますので、もし、ご参加されたいということでしたら、ぜひ申込フォームからお申込みください。在園児の預かり保育もまだ空きがございます。

☆6月15日（日）清水川におけるアユの放流について

加納東・加納西自治会連合会長さん方からのお誘いで、清水川清掃後に小学生がアユの放流（10：00～）を行います。私たち職員も数名参観する予定です。もし、よろしければアユの放流と一緒に見せていただきましょう。ご希望の方は清水緑地にお集まりください。

9：00～は、清水川の清掃があります。そちらももしよろしければご参加ください。